

5,000 人に聞く！“年末年始”期間限定で働きたい人は約 4 割！

そのうち 8 割が「クリスマス」「バレンタイン」でも働きたい
仕事探しは約 4 割が 2 週間以上前から、1 週間以内も 3 割以上

ディップ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 兼CEO：富田英揮、以下当社）のディップ総合研究所は、「“年末年始”期間限定アルバイト」に関するアンケート調査を実施しました。

■調査結果サマリ

1. “年末年始”期間限定で働きたい人約4割！そのうち8割が「クリスマス」「バレンタイン」でも働きたい
2. 仕事探しは約4割が2週間以上前から、1週間以内も3割以上が探している
3. 働きたい理由は「空いている時間を有効に活用したい」「短期間で効率的に稼げる」「時給・日給が高い」

dip 働く人のリアルがわかる
ディップ総合研究所

「“年末年始”期間限定アルバイト」の就業意向調査

いつも以上に人手不足の“年末年始”
期間限定で働きたい人は **約4割**

理由は：

「時給・日給が高い」
「短期間で効率的に稼げる」
「空いている時間を有効に活用したい」

「働きたい」
38.1%

「“年末年始”期間限定アルバイト」に関するアンケート調査：<https://www.baitoru.com/dipsouken/all/detail/id=375>

■調査背景

近年、コンビニエンスストアなどの小売業やファミリーレストランなどの外食業において、年末年始営業や 24 時間営業の見直しが行われています。これは、消費者の購買行動の変化やインターネット販売、宅配サービスの拡大だけでなく、人手不足の深刻化が背景にあると言われています。年末年始営業や 24 時間営業の見直しによる、従業員のワークライフバランス推進が重要事項であることは大前提ではありますが、“年末年始”期間限定での就業意欲や希望を明らかにすることで、年末年始営業時の人手不足解消のヒントを探るため調査しました。

1. “年末年始”期間限定で働きたい人約 4 割！そのうち 8 割が「クリスマス」「バレンタイン」でも働きたい

年末年始の就業意向

就業意向	割合
まったく働きたくない	36.0%
やや働きたくない	25.8%
やや働きたい	25.0%
とても働きたい	13.1%
働きたい合計	38.1%

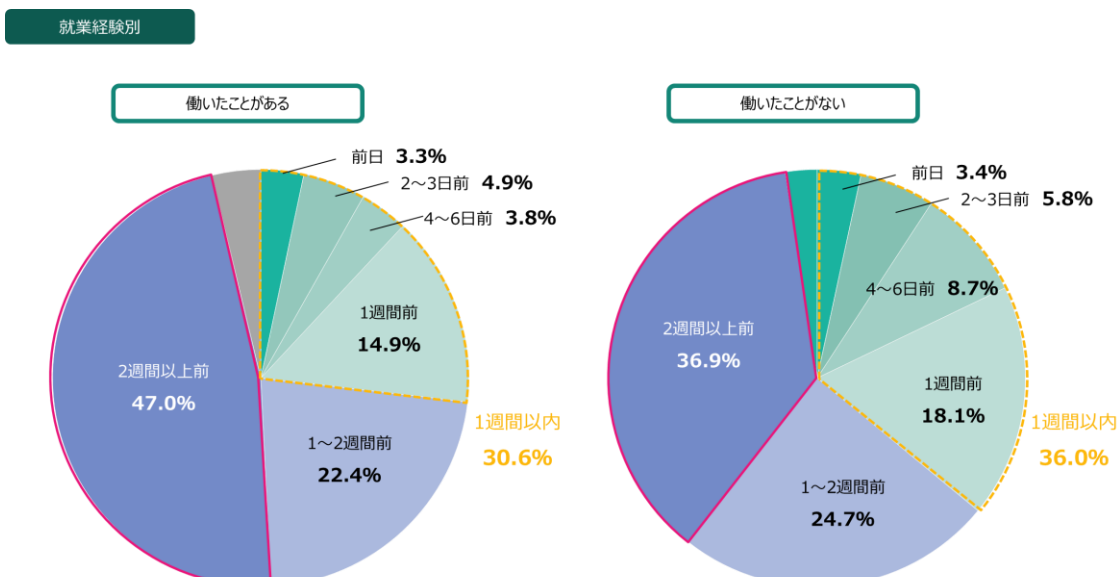
クリスマスの就業意向

就業意向	割合
まったく働きたくない	7.4%
やや働きたくない	13.9%
やや働きたい	48.2%
とても働きたい	30.5%
働きたい合計	78.7%

バレンタインの就業意向

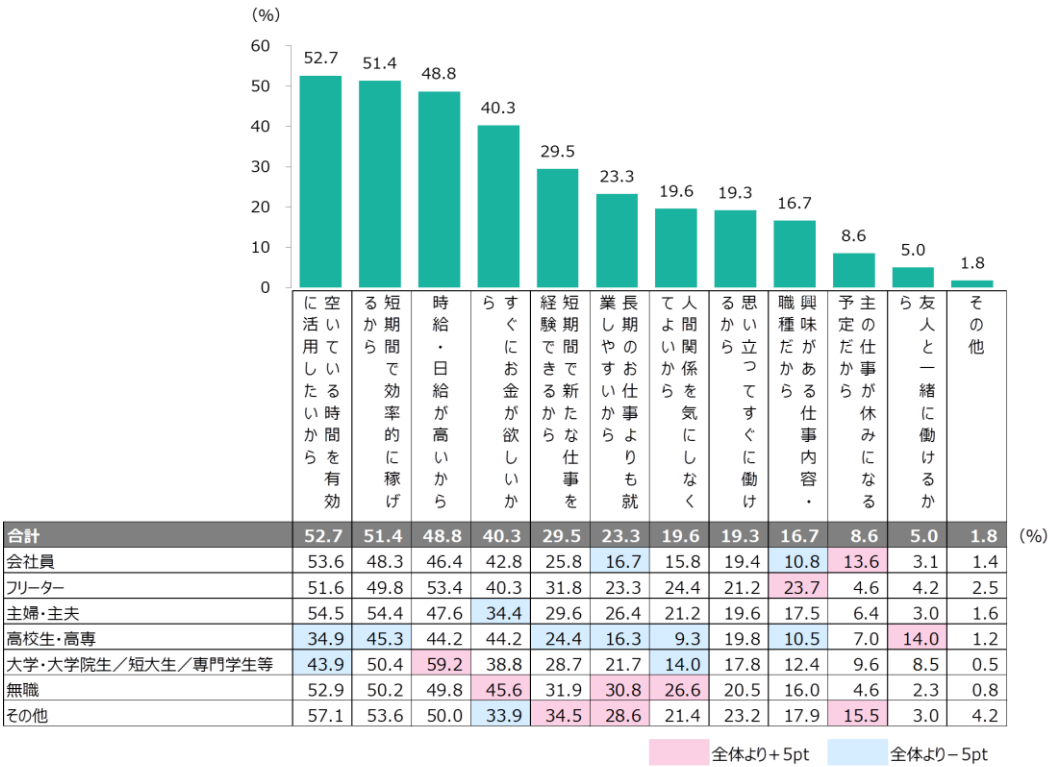
就業意向	割合
まったく働きたくない	7.4%
やや働きたくない	10.1%
やや働きたい	47.6%
とても働きたい	34.9%
働きたい合計	82.5%

これから「年末年始（12/28～1/3）」の仕事探しをする際の仕事探しのタイミングを教えてください。 n=1,950



3. 働きたい理由は「空いている時間を有効に活用したい」「短期間で効率的に稼げる」「時給・日給が高い」

「年末年始（12/28～1/3）」について働きたい理由としてあてはまるものをすべて選択してください。 n=1,950



フリーコメント

- 長期間アルバイトしているバイト先ではシフトが埋まらないため社員さんに感謝されるから。(20代・女性)
- イベント時期特有の楽しい雰囲気があるので、やる気が出る。(30代・女性)
- 期間限定は例えば百貨店なら気分も上がり接客も笑顔になります。
工場内作業なら私がしている仕事の商品が百貨店に並ぶから綺麗に丁寧にしないと！ってなります。(40代・女性)
- 他の人が働いていない期間に働いているので、評価されやすいから。(40代・男性)
- 期間限定だと、煩わしい人とのつきあいがなくてよい(40代・男性)

■ 調査結果からわかる採用力強化のポイント

年末年始に働きたいと思っている割合は「とても働きたい」13.1%、「やや働きたい」25.0%とあわせて 4 割弱という結果となり、通常以上に人手不足となることが予想される期間ではありますが、就業意向がある方への訴求や条件検討の工夫の余地があるということがわかりました。

仕事探しのタイミングは、働きたい人のうち 4 割以上は 2 週間以上前から探している一方、約 3 割は 1 週間前より直近になって探すと回答しています。特に、「過去に年末年始に就業したことのない方」や「現在会社員として就業している方」は、働きたい日の直近で仕事探しをすると想定していることも明らかになりました。

日中に自由な時間が少ないことが想定される「現在会社員として就業している方」に対し、面接・研修日程の配慮をすることや「現在働いていない主婦・夫、無職の方」などブランクがある方への研修体制の準備、応募のハードルを上げすぎないことが大切です。また、就業のイメージがついていない「過去に年末年始に就業したことのない方」へ就業までのイメージを持ってもらえるような訴求も重要になってくるでしょう。

そして、「応募の最終きっかけになる特典」の上位に挙げられているような「通常の時給・日給よりも高い」設定をする、「出勤日を選べる」対応をする、「履歴書が不要」対応をするなどの他にも、“年末年始”期間限定のお仕事で働きたい理由にある、「感謝を伝える」ことも採用力強化のポイントと言えます。

その他、調査の詳細は下記 URL にて公開しています。

「“年末年始”期間限定アルバイト」に関するアンケート調査：<https://www.baitoru.com/dipsouken/all/detail/id=375>

■調査概要

調査設計・分析：ディップ総合研究所 ディップレポート編集室 川上 由加里

調査名：ディップ総合研究所「“年末年始”期間限定アルバイト」に関するアンケート調査

調査手法：インターネット調査（バイトル会員/バイトルTwitter閲覧者）

調査対象：47都道府県在住の男女

調査実施時期：2019年10月28日（月）～2019年10月31日（木）

有効回収数：5,116サンプル

※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない場合がございます。

※当調査結果を引用・転載される際は、下記表記をお願いいたします。

出典：「“年末年始”期間限定で働きたい約4割！仕事探しは2週間以上前から約4割、1週間以内でも3割以上が探している
(<https://www.baitoru.com/dipsouken/all/detail/id=375>)

※インターネットメディアへご掲載いただく場合は、ディップ総合研究所TOPページ(<https://www.baitoru.com/dipsouken/>)または、
アンケート調査結果ページ(<https://www.baitoru.com/dipsouken/all/detail/id=375>) のURLを記載ください。

ディップ総合研究所 概要

ディップ総合研究所は、アルバイト・パート・派遣社員・正社員など働く人すべての気持ちや本音・許容や理想を、調査を通して明らかにするため、2019年1月17日に開設しました。経営層から人事・採用担当者向けに、“採用活動やその後の育成・定着を成功に導く”実践的なコンテンツを提供することで、「採用された人材が活躍し、働く人と企業がともに輝ける社会」の実現を目指します。

ディップ総合研究所：<https://www.baitoru.com/dipsouken/>

当社概要

当社は、アルバイト・パート求人情報サイト「バイトル」、正社員・契約社員求人情報サイト「バイトルNEXT」、総合求人情報サイト「はたらこねっと」、看護師人材紹介サービス「ナースではたらこ」を通じ、求職者と求人企業双方にとって利便性の高いサービスを提供することで社会を改善する事を目指しています。2004年5月東証マザーズ上場、2013年12月東証一部上場。2019年2月期売上高421億円。

2016年には「dip AI.Lab」を設立。日本初のAI専門メディア「AINOW」や日本初のAIスタートアップ支援制度「AI.Accelerator」の運営などを行っています。日本における少子高齢化に伴う労働力不足の深刻化とAI・RPA市場の拡大を受け、2019年4月、新たにAI・RPA事業部を立ち上げ、2019年9月には“誰でも・手軽に・すぐに”導入できることをコンセプトとしたFAST RPA「コボット」を開発・提供を開始しました。

社 名：ディップ株式会社

代 表：代表取締役社長 兼 CEO 富田 英揮

本 社：東京都港区六本木 3-2-1 六本木グランドタワー31F

電 話：03-5114-1177（代表）

設 立：1997 年 3 月

資 本 金：1,085 百万円（2019 年 2 月末現在）

従業員数：1,967 名（2019 年 4 月 1 日現在の正社員）※契約・アルバイト・派遣社員除く

事業内容：求人情報サイト「バイトル」「バイトル NEXT」「はたらこねっと」などの運営、看護師転職支援サービス、他

U R L：<https://www.dip-net.co.jp/>

<報道に関するお問い合わせはこちら>

ディップ株式会社 川上・柳澤

TEL: 03-6628-4075／e-mail: dipsouken-info@dip-net.co.jp